

愛媛県中学校3年生剣道選手権大会における

「試合規則及び本大会グラウンドルール」

の確認について

2020/07/31

1 試合について

- (1) 試合は、全日本剣道連盟「試合・審判規則」並びにその「細則」に則り行う。更に中体連剣道専門部における「申し合わせ事項」を遵守する。
- (2) 選手は試合において「面マスク」着用を必須とし、面内に装着する「フェースシールド」着用を推奨する。
(グラウンドルール)
- (3) 試合は、男女ともトーナメント方式で行う。
- (4) 試合時間は、3分、勝敗が決しない場合は2分ごとの延長戦を行い勝敗の決するまで行う。
- (5) 選手は、5秒以内につぜり合いを解消する努力をすること。但し解消されない場合は審判員が「分かれ」、或いは状況により「止め」をかける。
(グラウンドルール)
- (6) 試合途中で体調不良を感じた「本人」、あるいは競技者の様子に異変を感じた「監督」は、主審に対して試合の中断を申し出ることができる。その場合、状況に応じて面を外し水分補給ができる。
(グラウンドルール)

2 試合場について

- (1) 着面をする場合は、用意された畳（着面場）の上で着面する。着面後はロールバックチェアの最前列に待機し、次回選手のみ立って試合会場両サイドに待機する。
- (2) 試合の終了した選手は、畳（脱面場）の上で面をはずし、速やかに退席しロールバックチェアに移動する。

3 会場について

- (1) 選手は1階ロールバックチェアを控室ならびに選手待機場所とし、2階観覧席には上がらない。
- (2) 原則として更衣室は使用しないが、更衣等のやむおえない場合は使用しても構わない。その場合、密接・密集状態を避けるよう少人数で使用する。
- (3) 選手は1階トイレを使用する。この場合も、密接・密集状態を避けるように努める。
- (4) 昼食は、副道場を利用する。密接状態にある場合は、時間をずらして使用する。なお、各自の出したゴミは各自で持ち帰ること。

4 その他

- (1) 選手は終日マスクを着用すること。
- (2) 選手は熱中症に配慮しこまめな水分補給に努めること。
- (3) 選手は大会中も意識して手指の消毒に努めること。
- (4) 選手同士でも、隣に座って私語を慎み、密接・密集を避けること。
- (5) 閉会式は開会式に準じて実施する。

参加者は互いに他者の命を守るという剣道の重要徳目「礼の精神」を発揮しつつ、参加者全員力でコロナに負けない立派な大会にしよう。

愛媛県剣道連盟